パピローマ (**HPV**) ワクチン、ポリオーマ ウイルス (JCウイルス&BKウイルス)

https://l-hospitalier.github.io

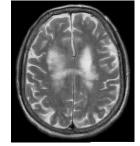
2**017. 8**

<mark>パピローマウイルス科</mark>と<mark>ポリオーマウイルス科</mark>はパポーバウイ ルス科^{*1}から独立(ゲノムとして環状 DNA をもつ国際ウイルス



分類 1 群、2 本鎖 DNA)。 DNA ウイルスは宿主の RNA ポリメラーゼを利用し mRNA を作り蛋白合成。 【ヒト・パピローマ・ウイルス (HMV) 】 (zur Hausen、 2008年ノーベル賞) は 100種類以上あり疣の原因。 16型 HPV の E6, E7 は p53 (発癌抑制遺伝子)と結合、これを分解しヒトの発癌と関係。 HPV6、11、16、 18型は尖圭コンジローマ、子宮頸癌の原因でワクチンが開発された。 バングラや インドネシアの tree-man (樹木男) 症候群の原因でもある。 GSK (グラクソ・ス ミスクライン) は昆虫細胞を使ってサーバリックス (Cervarix、16,18 型の 2 価、 日本認可)、メルクは酵母を用いてガーダシル (GARDASIL、6,11,16,28型の4価、 2006 年 FDA 認可) ワクチンを開発、いずれも 2 万人の 15~26 歳の女性に 5 年間の 追跡でほぼ 100%の予防効果を示した。 2013年4月より日本では定期接種となっ たが、全身の疼痛などの副作用 *2 が見られて社会問題となり 2013/6/14 厚労省は定 期接種の中止は行わないものの積極的な接種勧奨を差し控えるよう自治体向けに 勧告した。 WHO は日本を根拠のない理由で予防接種を制限、若い女性を発癌リ スクに晒しているとして名指しで非難した。 2017 年現在積極的な接種の勧奨は中 止されている(厚労省、池田研究班(信大)のデータ捏造疑惑あり)。 ーマウイルス】は JC ウイルス (John Cunningham virus) と BK ウイルスでいずれ

も最初に分離された患者の頭文字。 JC ウイルスは AIDS 患者の脳のオリゴデンドログリアに感染して脱髄を起こし、PML (Progressive Multifocal Leukoencephalopathy, 進行性多巣性白質脳症)を起こすので知られたが、本来 60~80%のヒトは JC ウイルス抗体が陽性。 HIV 感染者に複数の抗 HIV-1 薬を体質や症状に応じて組み合わせる HAART (Highly Active Anti-Retroviral Therapy) 療法により予防できるとされ



PML の T2 協調 MRI

るが、発症後数ヶ月で無動性無言症を経て植物状態となり、多くの場合 1 年以内に死亡する。 BK ウイルス は腎移植後の尿管狭窄の患者の尿から、JK ウイルスはPML の患者の脳組織から、いずれも 1971 年に分離された。 95%が 10 歳までに自然感染するといわれ 60~80%が保有。 BK は出血性膀胱炎等起こすが、京都府立医大と京都武田病院が腎移植後の暴力団幹部の収監を逃れるため、偽診断書を作成した際に BK ウイルス感染により予後不良と記載された。 腎移植後の免疫抑制療法などで免疫能が低下しているとウイルス再活性化による BK ウイルス腎症をおこし腎の線維化などで移植腎の機能廃絶を起こす。メルケル細胞ポリオーマウイルス (Merkel cell polyomavirus, MCPyV) 2008 年発見、初の発癌ポリオーマウイルス。 皮膚の神経内分泌系の悪性腫瘍であるメルケル細胞癌に検出される。 鳥ポリオーマウイルス オウム、スズメ、インコに感染 JC ウイルスの検出は TagMan-リアルタイム PCR。

^{*1}パポーバは papilloma、polyoma、空胞ウイルス(vacuolating)の頭文字をとった造語。 1999 年パポーバウイルスの名前は消失。 *² 複合性局所疼痛症候群(Complex regional pain syndrome、CRPS)との因果関係は認められなかった?